

令和8年度当初予算

支出科目	款：総務費 項：地域振興費 目：地域振興推進費
担当課	地域力創造課
事業名	ひろしまスタイル定住促進事業（一部国庫）

目 的

東京圏等から本県への移住・定住を促進するため、情報提供及び相談対応の強化を図ることで、移住を検討している層又は移住に関心がある層に対して、「都市と自然の近接性」という地域特性を生かした広島らしいライフスタイルを提案し、その実現を後押しする。

事業説明

対象者

東京圏を中心とした移住希望者、市町

事業内容

		(単位：千円)
内 容		要求額
広島らしい ライフスタイルの 魅力発信	○移住ウェブサイト「HIROBIR0.」の運用・情報提供の充実 ○県内市町及び関係団体との連携による「広島暮らし」の魅力を伝えるための移住フェアの開催 ○移住を検討している方々のニーズや課題等を踏まえた、セミナー形式での情報発信等	58,469
移住希望者と 地域のマッチング	○移住相談に係る総合窓口「ひろしま暮らしサポートセンター」の運営 ○移住検討熟度の向上を促進するための来広支援 ○移住チャットボット「あびいちゃん」による移住熟度・興味関心に応じた移住行動の提案	21,914
移住者に対する 受け皿づくり	○地域における移住相談対応の促進 ○移住支援金の交付 ○県内23市町及び関係団体等と構成する交流定住促進協議会への参画	58,980
合 計		139,363

成果目標

- ビジョンの施策領域：働き方改革・多様な主体の活躍
- 取組の方向：若年者等の県内就職定着促進
- 事業目標：東京相談窓口実相談組数（R6実績）457組（R8目標）460組
：セミナー・フェアの申込件数（R6実績）1,773件（R8目標）1,400件

事業費（単位：千円）

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫支出金	分担金・負担金	使用料・手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
要 求 額	139,363	36,210	0	0	0	0	0	0	103,153
前 年 度 当 初 予 算 額	142,507	40,460	0	0	0	0	0	0	102,047

※国庫支出金のうち、地域未来交付金（36,210千円）

令和8年度当初予算

支出科目	款：総務費 項：地域振興費 目：スポーツ推進費
担当課	スポーツ推進課
事業名	スポーツを活用した地域活性化推進事業（単県）

目 的

スポーツを核とした豊かな地域づくりに向け、スポーツを活用した地域活性化に取り組む。

事業説明

対象者

市町、スポーツ関係団体、県民等

事業内容

(単位：千円)		
区分	内 容	要求額
県内各地域の 取組支援	○県内市町が取り組む「わがまち♡スポーツ」への支援 ・アドバイザーボードによるノウハウ提供や人脈紹介などの人的支援 ・スポーツを活用した地域活性化に係るスタート時の取組費用の一部に対する財政支援 《概要》 補助上限額：1市町あたり5,000千円 対象事業：スポーツを活用した地域活性化に資する事業 (ソフト事業及びソフト事業に付随するハード事業) 補 助 率：1/2	18,684
	○「わがまち♡スポーツ」の成果継続・定着への支援 ・スポーツを活用した地域活性化の取組成果の継続・定着に向けての推進体制強化への支援 《概要》 補助上限額：1市町あたり5,000千円 対象事業：スポーツコミッション設立等の推進体制強化に資する事業 (ソフト事業) 補 助 率：1/2	
県内スポーツの 応援環境の充実	○地域のスポーツ資源である様々なトップスポーツチームを最大限活用した、県民の関心を高めるためのプロジェクトの展開 ・県内スポーツチームと連携したイベント等の実施 ・県内スポーツチーム連携強化のための合同研修会の実施 ・県内スポーツチームと連携したSNS等による情報発信 ・県内のスポーツ経営を学ぶことができる大学と連携した県内スポーツチームの集客や賑わい等の創出	22,500
スポーツアク ティベーション ひろしま (SAH) の組織運営	○スポーツを活用した地域活性化の推進に向けた、スポーツアクティベーションひろしまの運営	26,901
合 計		68,085

【わがまち♡スポーツ】
地域のスポーツ資源を活用して、それぞれが目指す地域の活性化を図る取組
【スポーツアクティベーションひろしま】
スポーツを活用した豊かな地域づくりに向け、地域のスポーツ資源を活用し、スポーツ関係団体との連携を図るとともに、ノウハウ等を十分に提供し、戦略的に進める観点から令和2年4月に広島県スポーツ推進課内に設置した広島版のスポーツコミッション

成果目標

- ビジョンの施策領域：スポーツ・文化
- 取組の方向：スポーツを活用した地域活性化
誰もがスポーツに親しむ環境の充実
- 事業目標：「わがまち♡スポーツ」に取り組んでいる市町数
(R6実績) 12市町 (R8目標) 16市町
スポーツチームを好きな県民の割合
(R6実績) — (R8目標) 30.0%

事業費 (単位：千円)

	事 業 費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金・ 負担金	使用料・ 手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
要 求 額	68,085	0	0	0	0	0	500	0	67,585
前 年 度 当 初 予 算 額	72,162	0	0	0	0	0	500	0	71,662

令和8年度当初予算

支出科目	款：総務費 款：労働費 款：土木費	項：総務管理費 項：雇用対策費 項：住宅費	目：国際交流費 目：雇用対策事業費 目：住宅振興費
担当課	国際課、雇用労働政策課、住宅課		
事業名	外国人材の受入・共生対策事業（一部国庫）【一部新規】		

目 的

県内企業等において、特定技能等の外国人材の受入れが適正かつ円滑に行われ、外国人が、県内企業で活躍し、孤立することなく県民の一員として地域に溶け込み、安心して生活できる環境を整える。

事業説明

対象者

外国人材を受け入れている又は受け入れようとしている県内企業、県内在住の外国人、県民

事業内容

(単位：千円)		
区 分	内 容	要求額
外国人材の受入・共生対策事業【一部新規】 【商工労働局】	○外国人材の企業への定着促進支援 ・ 個社別コンサルティング支援の実施【新規】 ・ 定着に関する情報を提供するセミナーの開催 ・ 定着に関する取組事例集の作成【新規】 ・ 外国人材の雇用や定着に関する相談対応	19,200
	○外国人材の日本語学習支援 ・ 育成就労制度を見据えて、外国人材の日本語学習を支援するため、企業に対して日本語学習eラーニング講座の提供やコーチング支援を実施	
外国人材の受入・共生対策事業【一部新規】 【土木建築局】	○外国人材の住宅確保に向けた不動産事業者に対する支援等 ・ 外国人材を受け入れる事業者の個別訪問 ・ セミナー等により外国人材受入に役立つ対応策や制度等の情報発信【新規】 ・ 外国人材の受け入れを決めた事業者に対しての認定制度を創設【新規】 ○外国人材の住宅確保に向けた受入企業に対する支援等 ・ 認定された不動産事業者との住宅マッチング支援【新規】 ・ 県営住宅の利活用による住宅支援【新規】	9,339
多文化共生の地域づくり支援事業 【地域政策局】	○外国人との共生推進 ・ 外国人が地域と繋がりをもちながら、生活に必要な情報を共有できる仕組みづくりを市町と連携して実施 ・ 外国人の情報共有の場として重要な役割を担っている外国人コミュニティの活性化を支援 ○地域日本語教室の拡充 ・ 地域日本語教室の拡充に向けた取組を実施 ・ 対面開催が困難な地域等を対象としたオンライン日本語教室を開催	38,202
	○外国人専門相談窓口の運営 ・ 在留資格や労働問題などに関する多言語専門相談窓口の運営 ○外国人への情報提供の充実 ・ 県ポータルサイト（Live in Hiroshima）から、生活関連情報、地域行事、イベント情報等を多言語でSNS（Facebook、LINE）等により発信	32,806
	小 計	71,008
合 計		99,547

成果目標

（就労面）

- ビジョンの施策領域：働き方改革・多様な主体の活躍
- 取組の方向：外国人が円滑かつ適切に就労し、安心して生活できる環境整備
- 事業目標：外国人材の定着に関する取組を新たに開始した企業の割合（R6実績）－（R8目標）2%増／年
伴走支援を受けた企業のうち、
自社の課題に応じた取組を開始した企業の割合（R6実績）－（R8目標）80%
県から支援を受けた企業のうち、
制度要件（日本語能力試験等）に対応するための取組を開始した企業の割合（R6実績）－（R8目標）70%
外国人材の受入に前向きな不動産事業者の割合（R6実績）－（R8目標）33%

（生活面）

- ビジョンの施策領域：地域共生社会
- 取組の方向：外国人が安心して生活できる環境整備
- 事業目標：キーパーソン活動又は外国人コミュニティ活性化市町数（累計）
（R6実績）13市町（R8目標）16市町
県内の地域日本語教室空白地域への新教室の開講（累計）（R6実績）12地域（R8目標）15地域
県ポータルサイト（Live in Hiroshima）PV（ページビュー）数
（R6実績）26,970PV（R8目標）34,000PV

事業費

(単位：千円)

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫支出金	分担金・負担金	使用料・手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
要 求 額	99,547	35,892	0	0	0	0	49,734	0	13,921
前 年 度 当初予算額	90,760	25,945	0	0	0	0	44,140	0	20,675

※国庫支出金のうち、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金（10,368千円）、地域未来交付金（4,250千円）

令和8年度当初予算

支出科目	款：総務費 項：地域振興費 目：地域振興推進費
担当課	地域力創造課、中山間地域振興課
事業名	さとやま人材力強化・つながり創出支援事業（一部国庫）【一部新規】

目 的

中山間地域の将来を担うリーダーを発掘、育成するとともに、その活動が、将来にわたって主体的かつ継続的に展開され、地域が活性化していくよう、活動の支援や関係人口の創出を通じて、多様な主体が連携、協働して支え合える地域づくりを進める。

事業説明

対象者

県民等

事業内容

(単位：千円)		
区 分	内 容	要求額
地域を支える人材の確保・育成支援	○地域づくり活動実践者等支援 ・地域を支える多様な人材の確保・育成等の強化 ・ひろしま里山・チーム500と地域とのつながり支援 ・地域づくりのサポート窓口の充実 ・里山資源を生かした取組の好事例の表彰 ○地域づくりの人材養成塾「ひろしま《ひと・夢》未来塾」の開講（第12期）	21,531
関係人口創出を通じた中山間地域活性化【一部新規】	○中山間地域の課題解決や活性化に向けた機運醸成等モデル事業【新規】 ・関係人口の創出に向けたイベントやプロジェクト等の実施 ○多様な主体がつながり、協働していく仕組みづくり ・地域課題とその解決を支援する関係人口とのマッチング【新規】 ・関係人口活用プログラムづくりに向けたワークショップ開催 ○地域の課題解決に向けた、市町や地域づくり活動実践者の取組支援【補助対象】 ・市町 【補助率 1/2、限度額 1,000千円】 ・地域づくり活動実践者 【補助率 2/3、限度額 1,000千円】	98,449
合 計		119,980

成果目標

- ビジョンの施策領域：中山間地域
- 取組の方向：人材の発掘・育成、ネットワークの拡大
- 事業目標：地域おこし協力隊・集落支援員支援研修参加者数（R6実績）－（R8目標）30人以上
中山間地域と都市部のマッチングサイトへの掲載プログラム数（R6実績）－（R8目標）70件

事業費 (単位：千円)

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫支出金	分担金・負担金	使用料・手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
要 求 額	119,980	30,007	0	0	0	0	372	0	89,601
前 年 度 当 初 予 算 額	80,633	7,250	0	0	0	0	345	0	73,038

※国庫支出金のうち、地域未来交付金（30,007千円）

令和8年度当初予算	
支出科目	款：総務費 項：総務管理費 目：国際交流費
担当課	平和推進プロジェクト・チーム
事業名	国際平和拠点ひろしま構想推進事業（単県）【一部新規】

目 的

一般社団法人へいわ創造機構ひろしまと連携して、世界中のリーダーや研究者、NGOなど、幅広い人材や情報・知識、資金などの資源を広島に集め、結びつけ、つなぐことにより、核兵器廃絶や復興・平和構築などの分野の研究や活動が活発に展開される「国際平和拠点ひろしま」を実現することを通じて、平和で安定した国際社会の実現に貢献する。

事業説明

対象者

県民、世界平和を希求するすべての人々

事業内容

区 分		内 容	要 求 額
核兵器廃絶に向けた新たな政策づくりと多国間枠組みの形成【一部新規】	政策づくり事業	○核抑止に頼らない安全保障政策づくりなど、核兵器廃絶に向けた具体的プロセスやその行動についての研究 ・海外研究機関等と連携した調査研究 ・海外のシンクタンクと連携した対話型若手研究者育成【新規】 ・ひろしまレポート作成 等	83,670
	多国間枠組み形成事業	○核兵器廃絶に向けた多国間枠組みの形成 （2026年NPT運用検討会議での働きかけ、フレンズ会合設置準備等） ○国際会議の機会や本国訪問を通じた国連や政府関係者への積極的な働きかけ（国際会議誘致事業、国際平和のためのユース対話イベント等）	57,829
平和の取組への賛同者拡大と世界への働きかけ	国際社会等へのアトリーチ事業	○国際的ネットワークを活用した市民社会との連携強化（国際会議等での働きかけ） ○賛同者の拡大（未来へのおりづるキャンペーン）	37,445
広島が有する経験や資源を生かした復興・平和構築【一部新規】	人材育成強化事業	○グローバルに活躍し、平和貢献できる人材の育成 ・グローバル未来塾inひろしま ・広島－ICANアカデミー ・ひろしまグローバル・ユースフォーラム（仮称）等【新規】	51,276
持続可能な平和推進メカニズムの構築【一部新規】	プラットフォーム構築事業	○多様な主体の参画を促すプラットフォームの構築（ビジネスによる平和の取組の浸透（Beyond GDPの枠組みにおける平和貢献策の検討【新規】）） 【Beyond GDP（ビヨンドジーディーピー）】 国連が検討を進める、持続可能な社会の実現に向けた、GDP（国内総生産）では捉えられない人々の満足度や経済社会の進歩を計測する新たな評価基準。	30,240
	拠点構想推進事業	○国際平和拠点ひろしま構想推進のための構想推進委員会の開催等	13,721
合 計			274,181

成果目標

- ビジョンの施策領域：平和
- 取組の方向：核兵器廃絶に向けた新たな政策づくりと多国間枠組みの形成
平和の取組への賛同者拡大と世界への働きかけ
広島が有する経験や資源を生かした復興・平和構築
持続可能な平和推進メカニズムの構築
- 事業目標：研究等に係るイベントの参加者数（R6実績）155名（R8目標）120名
県の取組と連携したNGO等の数（R6実績）9団体 *累計17団体（R8目標）4団体
県が提供するプログラムにより、直接学んだ人数（R6実績）42名（R8目標）52名
企業の平和貢献に関する情報発信件数（R6実績）12件（R8目標）10件

事業費（単位：千円）

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫支出金	分担金・負担金	使用料・手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
要 求 額	274,181	0	0	0	0	156,880	343	0	116,958
前 年 度 当初予算額	422,843	0	0	0	0	219,937	317	0	202,589

※繰入金のうち、企業版ふるさと納税基金（156,880千円）

令和 8 年度当初予算

支出科目	款：総務費 項：地域振興費 目：交通輸送対策費
担当課	公共交通政策課
事業名	広島型MaaS推進事業（一部国庫）

目 的

交通事業者・利用者・受益者（商業施設等）が主体的に連携し、デジタル技術を活用しながら、交通と生活サービスの相乗効果を生み出す「広島型MaaS」を県内全域に展開することによって、地域公共交通の利便性と持続可能性の向上を図る。

【MaaS（マース）】

出発地から目的地までの移動ニーズに対して最適な移動手段をシームレスに一つのアプリで提供するなど、移動を手段としてではなく、利用者にとっての一元的なサービスとして捉える概念

【広島型MaaS】

デジタルを活用した新たな交通サービスの導入と併せて、地域住民の通院・買物といった生活サービスの利便性も向上させる取組。（例：AIデマンドバスを運行し、バス利用者に地元商店街で使えるポイントを付与する取組など）

事業説明

対象者

市町等

事業内容

（単位：千円）

区 分	内 容	要求額
広島型MaaSの推進	交通事業者、利用者、受益者（商業施設等）が主体的に連携し、デジタル技術を活用しながら、交通と生活サービスの相乗効果を生み出す取組を実施する市町へ支援を行う。 ○地域ごとに最適化された交通ネットワークの構築に向けた、現状把握～課題設定～対応策の策定に至るまでの伴走支援 【実施内容】 ・交通データや人流データ等を基にした移動の需要と供給の把握 ・通院や買物といった生活サービスの利便性を向上させるため、他分野との共創による実証運行・実装化に係る検討 等 ○交通と生活サービスの相乗効果を生み出す取組を行う市町に対する支援 【補助要件】 ・生活サービスとの統合を行うこと ・社会実装を目指すものであること ・地域公共交通計画に位置付けること など 【補助上限】 5,000千円/1市町（補助率：10/10）	51,200

成果目標

- ビジョンの施策領域：持続可能なまちづくり
中山間地域
- 取組の方向：データと新技術を活用したまちづくり（スマートシティ化）の推進
持続可能な生活交通体系の構築
- 事業目標：新たな交通サービスの導入に向けた取組件数 （R6実績）22件 （R8目標）30件

事業費 （単位：千円）

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫支出金	分担金・負担金	使用料・手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
要 求 額	51,200	30,000	0	0	0	0	0	0	21,200
前 年 度 当 初 予 算 額	46,200	27,266	0	0	0	0	0	0	18,934

令和 8 年度当初予算

支出科目	款：総務費 項：地域振興費 目：交通輸送対策費
担当課	公共交通政策課
事業名	広島県地域公共交通ビジョン推進事業（一部国庫）

目 的

県全域を対象とした地域公共交通政策のマスタープランである「広島県地域公共交通ビジョン」の目指す姿の実現に向けて、ビジョン施策の基盤となるデータ整備や人材育成を進めるとともに、市町や事業者と一体となった利用促進策にも取り組む。

事業説明

対象者

県民、交通事業者、行政（国、県、市町）等

事業内容

（単位：千円）

区 分	内 容	要求額
モビリティデータ連携基盤	○データ活用に向けたダッシュボードの運営・機能強化 ・交通データ、人流データ、行政データの集積及び可視化 ・上記データの交通政策への活用 ○市町等の担当者を対象としたデータ連携基盤研修会の開催	60,750
交通人材の育成	○市町等の担当者を対象とした交通計画策定研修会の開催	7,000
利用促進策の検討	○エリア分科会の運営 ・市町、交通事業者、学識者によるエリア分科会の運営 ○利用促進策等の検討、実施 ・エリア分科会での議論を踏まえた利用促進策等の検討、実施	26,495
広島県地域公共交通協議会運営費	○協議会の運営 ・県民代表、交通事業者、行政による法定協議会の運営 ○公共交通ビジョンのPDCA ・住民アンケートの実施 ・評価指標における数値目標の達成状況を把握・評価	5,000
合 計		99,245

成果目標

- ビジョンの施策領域：持続可能なまちづくり
- 取組の方向：ネットワーク及び交通基盤の強化
- 事業目標：経営力の強化に向けて、先進的な取組に着手している事業者の割合（R6実績）45%（R8目標）55%

事業費

（単位：千円）

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫支出金	分担金・負担金	使用料・手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
要 求 額	99,245	43,875	0	0	0	0	0	0	55,370
前 年 度 当 初 予 算 額	118,245	74,375	0	0	0	0	0	0	43,870

※国庫支出金のうち、地域未来交付金（43,875千円）

令和8年度当初予算

支出科目	款：総務費 項：地域振興費 目：地域振興推進費
担当課	中山間地域振興課
事業名	中山間地域課題解決型起業支援事業（一部国庫）【新規】

目 的

中山間地域の課題解決につながる起業を後押しし、社会性・継続性のある事業モデルの構築・展開により、地域の持続可能性を高める。

事業説明

対象者

中山間地域の地域課題の解決を目的とした起業・事業承継・第二創業を行う者

事業内容

(単位：千円)		
区 分	内 容	要求額
中山間地域の地域課題の解決を目的とした起業等（事業承継、第二創業を含む）への支援	○執行団体による審査・伴走支援 起業等をする者の公募から採択までの審査など一連の業務及び起業等に関する伴走支援を行うために選定する執行団体への補助	10,000
	○起業等に要する経費の補助（起業支援金） 中山間地域の課題解決を目的とした起業等をする者に対して、その必要経費の一部を「起業支援金」として補助 【補助率1/2、限度額200万円】 【対象となる地域の課題解決の分野】 買物弱者支援、地域交通支援、まちづくりの推進、 地域活性化関連、社会福祉関連 等	20,000
合 計		30,000

成果目標

- ビジョンの施策領域：中山間地域
- 取組の方向：新たな事業展開に向けたチャレンジ支援
- 事業目標：中山間地域での起業支援金の申請件数 （R6実績）－ （R8目標）16件

事業費 (単位：千円)

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫支出金	分担金・負担金	使用料・手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
要 求 額	30,000	15,000	0	0	0	0	0	0	15,000
前 年 度 当 初 予 算 額	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※国庫支出金のうち、地域未来交付金（15,000千円）

令和8年度当初予算

支出科目	款：総務費 項：地域振興費 目：地域振興推進費
担当課	中山間地域振興課
事業名	デジタル技術を活用した中山間地域の生活環境向上事業（単県）

目 的

中山間地域が抱える生活に身近な課題について、デジタル技術を活用して解決するための新たなサービスを導入しようとする市町の取組を支援し、中山間地域に住む県民が安心して暮らすことができる生活環境づくりを進める。

事業説明

対象者

中山間地域を有する市町

事業内容

(単位：千円)		
区 分	内 容	要求額
デジタル技術を活用した新たなサービスの実装支援	○市町の伴走支援 デジタル技術を活用したサービスを通じて中山間地域における身近な生活課題の解決を図る市町に対する、課題分析や成果測定指標の設定、市町職員のデジタル技術活用等に関する意識醸成、市町間における横展開・共同取組の推進等に係る伴走支援を行う。 【実施内容】 課題設定や課題解決のためのデジタル技術の選定支援 実装化に係る技術的助言 先行事例の精査・共有 市町間のネットワーク形成、連携促進 等	25,000
	○市町への補助 デジタル技術を活用したサービスの実装化に取り組む市町に対し、実装化に係る経費の一部を補助する。 【対象分野】生活交通、農地保全、医療・福祉、防災・減災、移住・定住など 【対象市町】課題解決に取り組む中山間地域を有する市町（市町による共同取組も可） 【補 助 率】1/2	35,000
合 計		60,000

成果目標

- ビジョンの施策領域：中山間地域
- 取組の方向：デジタル技術を活用した暮らしの向上
- 事業目標：情報共有会等を通じて、デジタル技術を活用した新たなサービスの実装を検討した市町（R6実績）— （R8目標）10市町

事業費 (単位：千円)

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫支出金	分担金・負担金	使用料・手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
要 求 額	60,000	0	0	0	0	0	0	0	60,000
前 年 度 当 初 予 算 額	60,000	9,933	0	0	0	0	0	0	50,067

令和8年度当初予算

支出科目	款：総務費	項：地域振興費	目：スポーツ推進費
担当課	スポーツ推進課		
事業名	みらいアスリートチャレンジ応援事業（単県）		

目 的

スポーツを通じて子供たちが夢や希望に挑戦でき、自身の適性や志向にあったスポーツの楽しみ方を発見、選択し、自身の目標に挑戦できている状態を目指すため、小中高の各段階での取組をつなぎ、子供たち一人一人の資質や志向に応じた挑戦への支援に取り組む。

事業説明

対象者

県民

事業内容

(単位：千円)		
区 分	内 容	要求額
個々の能力に寄り添った運動機会の提供（小学生）	「気軽に楽しく、個々の能力に寄り添った運動機会」を提供することで、「運動好きになるきっかけ」をつくる。 〔対象〕 県内の小学生、地域の指導者 等 〔内容〕 運動をこれから始める子供に、スポーツの入り口として、体を動かす楽しさと達成感を実感させることのできる指導者の育成などを図る。	5,884
様々なスポーツに出会う機会の提供（小学生）	様々な競技の体験機会と併せ、「子供たちの潜在能力を発見する機会」を提供することで、「好きなスポーツと出会うきっかけ」をつくる。 〔対象〕 県内の小学生 〔内容〕 デジタル測定機器を用いたスポーツ能力発見会を通じ、個々の特徴に応じたスポーツを提案	9,000
ひろしまスポーツアカデミー（中学生）	能力の高い選手を特化種目競技（ローイング、ホッケー、カヌー、ボウリング、レスリング、フェンシング、マルチスポーツ）で選考し、将来国際舞台で活躍するトップアスリートの育成を目指す。 〔対象〕 県内の中学生 〔内容〕 競技拠点（地域）で継続した質の高い育成プログラムを実施するとともに、アスリートにとって必要な共通プログラム（身体能力開発プログラム等）を提供	14,235
競技力向上拠点校（高校生）	競技力向上の拠点となる高等学校を指定し、優秀な選手が活躍できる場を確保することで、全国大会等で活躍できる選手の継続的な育成を図る。 〔対象〕 県内の高校生 〔内容〕 当該競技の運動部活動の強化を支援（トップコーチ派遣、強化合宿等）	27,000
合 計		56,119

成果目標

- ビジョンの施策領域：スポーツ・文化
- 取組の方向：スポーツ競技力の向上
- 事業目標：運動遊びをする頻度が増加した小学生数（R6実績）513人（R8目標）1,920人
好きなスポーツに出会えた人数（R6実績）459人（R8目標）518人
アカデミー生数（R6実績）86人（R8目標）80人
拠点校の選手が獲得した国スポ得点（R6実績）128.86点（R8目標）122.0点

事業費（単位：千円）

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫支出金	分担金・負担金	使用料・手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
要 求 額	56,119	0	0	0	0	0	6,743	0	49,376
前 年 度 当初予算額	56,858	0	0	0	0	0	6,716	0	50,142

